## 【研究会の基本方針】

今まで明らかになっていないアジアの特許情報（実案、意匠、商標なども含む）に関する疑問点を解決するために協同して特定テーマについて研究する。

1）研究テーマ
　研究テーマは、各自が関心を持つ、主としてアジア・新興国の知財情報に関するもの。
ワーキングを通じ、各自の情報スキルアップを目的とする。

2）研究内容
　研究内容は、データベースの収録状況などの基礎的なものから、検索活用事例、　新規データベースの使い勝手など、特に問わない。
　チーム間で研究テーマが重複しないよう調整する。
　外部関係機関の研究テーマ（過去・現在）も確認し、研究の重複を避け、類似のワーキング内容の場合には、当該機関とも積極的に情報交換する。（過去の研究内容をブラッシュアップすることも歓迎）
　・・・**新規性・進歩性のある研究**内容とする。

3）研究期間
　研究（ワーキング）期間は、1 月 1 日から 12 月 31 日の1年とし、年度末にはまとめの報告会を開催する。
　学会発表等、外部発表した場合（1 年以内に論文発表の予定がある場合など）の報告はこれに代える。

4）研究成果の公表
　研究成果は、できるだけ外部発表（学会など）または関係雑誌などに投稿を積極的に行う。
　発表者は、グループ内で決定する。投稿の場合は、原則としてグループ全員名で。
　**発表することもスキルの1つ**と捉え、**極力、発表未経験者を優先**する。
　発表した研究内容は、大阪工大 SNS に掲載し、外部に対しても重複研究を避けていただく観点から、当面の間、「知財部調査室」の「アジア特許情報研究会」のページに間借りして関連情報を掲載していく。

5）情報交換・オフラインミーティング
　活動内容のやりとりは遠隔者も参加しているので基本はメールとする。
　研究内容の中間報告（最終成果だけでなく検討中の内容も）は全員で共有化し、まとまりのあるデータなどは大阪工大 SNS に掲載し、他グループの検討内容に関しても適宜コメントする（コメント内容も共有化）。
　各グループの活動場所としてオフラインミーティングが可能であれば、所属メンバー各社の会議室などをお借りする。

6）研究チームの構成
　活動は1人でもOKですが、できれば2，3人以上のグループワーキングとする。
　（独りよがりにならず観点の違う意見（見方）が得られる。）

7）商用ツールを利用したい時
　自社にない商用のツールを活用したいときは、各ベンダーさんに無料IDの発行をお願いする。
　また、ベンダーさんと共にワーキングすることで検討の効率を上げる。
　借用したツールなどで得た研究会の成果や改善要望などはベンダーさんにも返す。
　ベンダーさんが絡む研究内容を対外発表する際には、ベンダーさんの了解も得る。

8）期間途中からのエントリー、リタイア
　研究会への途中参加も認めますが、協同ワーキングをしないで、得られた情報だけが欲しい、という方はお断りです。GIVE&TAKE です。

途中参加の場合には、参加メンバーの了解をとります。
業務の都合でワーキングを続けられなくなったのでリタイアもあり、です。（業務優先です）

9）年会費
年会費は無料とする。
但し、懇親会の費用、オフラインミーティング時の交通費、研修会の宿泊費などは各自負担とする。
会社経費で処理する場合には、領収書も「アジア特許情報研究会」名で発行する。

10）事務局
テーマのとりまとめ、内外グループとの調整、ベンダーさんとの交渉などは、事務局が担当する。
事務局は、当面以下の所在地に置く。
事務局経費は無償とする。
アジア特許情報研究会事務局所在地
〒300-1260 つくば市西大井1733－15

その他
メンバー間のメールのやり取りでは、〇〇様、〇〇先生などの敬称はやめて、〇〇さんと呼ぶことにしています。
肩書、年齢に関係なく、気軽にワーキング活動するためです。ご協力ください。

## 【亚洲专利信息研究会的基本方针】

针对迄今为止未能完全被业界人员了解和理解的亚洲专利信息(包括实用新型、外观设计、商标等)中的疑问问题点等，确定研究课题,展开合作研究。

1)研究课题

旨在通过在研究会的研究活动使研究会的各会员增加各自的信息并提高各自的技能，研究课题为会员各自关心的、主要以与亚洲/新兴国家的知识产权信息有关的。

2)研究内容

研究内容：无特殊限定，从数据库的收录情况等基础研究课题至活用检索事例、以及新数据库的好用与否等。

通过调整避免各研究小组间的研究重复。

同时也确认外部相关机构过去及目前的研究课题,以避免重复性研究,若发现有相似内容的研究,则与该机构积极地交换信息。(也欢迎对过往研究课题进行温习提高。)

・・・从事其内容具有**新颖性· 创造性的研究**。

3)研究期间

研究期间:1 月 1 日~12 月 31 日为一个年度,年度末召开总结报告会(原则上采用因特网络方式)。

可采用参加有关学会发表等外部发表(于 1 年以内的有论文发表计划的)报告来代替。

4)研究成果的公开

会员应尽量积极参加外部(学会等的)发表及积极向相关刊物投稿发表其研究成果。

登台发表人员由研究小组内确定。若投稿,则原则上采用该研究小组所有成员署名的方式。

**视登台发表为技能的一个方面，应尽量以未曾有过登台发表经历者优先。**

已发表的研究内容将登载于大阪工业大学的 SNS，为避免与其他研究会等的研究重复,还将在一段时间内，在「知识产权部调查室」的「亚洲专利信息研究会」的 HP 上登载相关信息。

5)信息交换· 非网络会议

为便于远距离沟通，活动中的各种沟通通常采用电邮方式。

全体会员共享本活动内容的中间报告(不仅限于最终成果亦包括研讨中的内容),将归纳整理的成果等登载于大阪工业大学的 SNS,对本会其他研究小组的研究内容亦可给予建议评述(共享结果)。

各研究小组可采用借用该研究小组成员所属企业的会议室等的形式来进行举办非网络会议等活动。

6)研究小组的构成

允许成员仅 1 人的研究小组的存在，但最好研究小组成员为 2 至 3 人以上。

(研究小组的好处在于观点多面，视点全面。)

7)需要使用商用数据库等时

当希望使用所属企业没有的商用数据库等时，可请求各代理商发行免费 ID。

此外，还可采用与代理商合作研究的方式以期提高效率。

应将通过使用所借用的 ID 取得的研究成果及改善要求等反馈给代理商。

在向外部发表与供应商共同研究的成果时,应事先取得供应商的同意。

8)中途参加及退出

本研究会允许中途参加。对于不参加共同研究，仅欲获取信息的，予以拒绝。(GIVE & TAKE)

对中途参加者，需取得该小组成员的同意。

若因本职工作关系无法继续研究,可退出。(以本职工作优先)

9)年会费

年会费为免费。

但联谊会费用及非网络会议时的交通费、研修会的住宿费等由各自会员自行负担。

若可由所属公司的财务报销，则发行「亚洲专利信息研究会」的发票。

10)秘书处

汇集研究课题、协调会内外研究、与代理商交涉等事务由秘书处处理。

目前，秘书处的所在地如下所示。

秘书处工作为义务性。

亚洲专利信息研究会秘书处所在地：

邮编 300-1260 筑波市西大井 1733-15

其他

成员间的电邮沟通等不采用○○様、○○先生等敬语称呼，直接称呼彼此为○○さん。

以期不受职位及年龄限制而进行活跃的研究活动。"